

通訳コース

【募集期間】

2024年11月25日(月)
～2025年1月8日(水)

通訳に必要な日本語から日本手話への翻訳技術を学び、
通訳の質の向上を目指します。

日 程	水曜日	木曜日
	1月29日, 2月5日, 19日 予備日: 3月5日	1月30日, 2月6日, 20日 予備日: 3月6日
午 後	①13:00～14:30	②15:00～16:30
夜 間	③19:00～20:30	④19:00～20:30

- 定 員 : 各8名
- 受講料 : 16,500円 (税込) 全3回
- 対 象 : 手話通訳士・地域登録手話通訳者
- 講 師 : 寺澤 英弥
- 会 場 : 手話寺子屋 大阪教室

お申込みに際しての注意点

- ◆ 事前の課題提出
通訳コースの受講に必要な日本手話の知識や技術を有しているかの確認及びより充実した講座となるようクラス分けを行うため、課題の提出をお願いしております。
なお、結果によっては、通訳コースをご案内できないこともございます。
- ◆ クラス分け
時間割・日程をご確認いただき、ご希望のクラスをできるだけ第4希望までご選択ください。
定員を越えたクラスは抽選を行います。
また規定の人数に達しない場合は、開講を見送ることがございます。

申込方法

- ◆ 下記の課題を実施のうえ、HP申込みフォームより必要事項をご入力ください。

課 題 (日本語から日本手話への翻訳)

「腕時計の歴史」

腕時計が誕生したのは、19世紀後半のことであった。当初は女性用の装身具であり、ブレスレットの一種のような物で、実用上も精度は低かった。主流は懐中時計で、ポケットからいちいち取り出して確認する必要があり、機敏性・迅速性を要求される軍隊での需要が、腕時計発展の契機となる。
(引用: <http://www.marushu.co.jp/history.html>)

課題の提出方法

1. 課題文を手話に翻訳した動画を撮影
2. 撮影した動画をYouTube (限定公開) にアップロード
3. 申込みフォームに動画のURLを入力
*アップロードの詳細については、HP申込みフォームをご覧ください。

お申込みはこちら



受講生募集!